

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

研究機関名	市立豊中病院
研究実施許可日	2025年 7月10日
研究終了日	2025年12月31日 まで
研究の名称	進行再発胃癌におけるニボルマブの位置づけ – 1次治療 vs 3次治療 –
研究対象	消化器外科で2015年3月以降、進行再発胃癌に対して化学療法を開始した患者さん
対象材料	診療記録
対象期間	2015年3月1日から2025年6月30日
研究の目的意義	ニボルマブを化学療法のいずれの時期に使用することが治療効果が高いか検討します。
方法	対象症例の生存期間、無増悪生存期間など治療成績を検討します。
個人情報の取り扱い	個人情報は院内で取り扱うが、匿名化等により外部には出しません。
問い合わせ先	市立豊中病院 消化器外科 川瀬朋乃

患者の皆さまへ

当院では、保有する既存試料・情報を用いて下記の研究を実施しております。このような研究の実施に当たっては、研究対象者の方に研究の参加を拒否する権利が保障されております。(オプトアウト)

この研究に関するお問い合わせなどありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

尚、研究又は他の研究機関への患者さんのデータ提供は、研究実施許可日から研究終了日の期間に行います。

記

(研究責任者)	〒560-8565 豊中市柴原町4-14-1
---------	------------------------